

(2023年)

大阪万博2025を目標にリアル+オンラインの確立

第11回国際紅白歌合戦 『歌おう世界の仲間と!!』 2023年

The International Red-White Singing Festival『SING WITH US!!』



—日本人は外国語で、外国人は日本語で歌おう—

Osaka 留学生ウィークのファイナルイベントとして

《日時》 2023年11月19日

《場所》大阪府箕面文化・交流センター

《主催》国際紅白歌合戦実行委員会 (株)エムロク

全世界よりオンラインの視聴者
3000名、年間で、10万件以上
のアクセスを目指す。



オンラインでセブ、バリ、サンパウロ、
東京などから参加予定

大阪の会場から世界に同時配信

2023年度 補足

国際紅白歌合戦は、2023年度より、大阪を中心に開催を定期化していきます。

そのためにも、国際交流のイベントではありますが、開催場所(エリア)をできるだけ固定し、地元の人達にも気軽に楽しんでもらえるイベントを目指していきます。

そこで、留学生も多く様々な外国語を学ぶ日本人学生も多い大阪大学、また、京都や神戸にもアクセスのいい、箕面市での定期開催を予定しています。

株式会社エムロクは、北川たつや氏のマネジメントをしておりますが、北川氏は、2018年の国際紅白歌合戦のバリ開催でゲストとして参加した経験があり、また、シンガーソングライターとして、地元箕面市でも幅広く活躍しています。

北川氏は、グローバルなイベントを目指す国際紅白歌合戦にとっても理想的なホストシンガーですので、今回から、株式会社エムロクも、国際紅白歌合戦に運営として関わることになりました。イベントをより地元、箕面市に根付いたものにしていきたいと考えています。

今年は、株式会社ハンディネットワーク・インターナショナル社(本社箕面市)の協賛の元、インドネシアの医療系大学生16万人に告知。8月10日に、国際紅白歌合戦in Jarkataが行われ、優秀者2組が日本に招待され、大阪開催でも歌う予定です。

北川たつや氏 プロフィール



7月15日 大阪府箕面市に生まれる。

LIVE以外にもラジオDJや京セラドームでのプロ野球公式戦にて3年連続国歌斉唱を経験。地元箕面市からも支持され、箕面市特命大使「J-POP大使」に就任。

アーティスト活動も加速し、世界からも注目され、インドネシアやメキシコでの音楽活動も行う。

2018年8月には日航機事故をテーマに『茜空』をリリース。NHK『おはよう日本』『シンソウ坂上』『ちちんぷいぷい』他メディアにも多数取り上げられ、話題を呼ぶ。

2018年9月には豊中市立文化芸術センター(1300席)にてワンマンコンサートを行う。

2019年9月には箕面グリーンホール(1000席)にてワンマンを行う。

国際紅白歌合戦 概要 (2011年より開催)

外国人は日本語で、日本人は外国語で歌う、
多文化共生の時代に欠かせない、歌の国際交流を目指します。

- 1 外国語メディアが広報をサポート。
- 2 実行委員会は学生ボランティア中心に組織。
- 3 留学生と日本人の国際交流として20カ国以上から参加
- 4 外国人コミュニティーでも、自分たちのイベントとして関わりを持っている
- 5 後援 外務省 観光庁 東京都 大阪観光局
日本アセアンセンター (公財)海外日系人協会
- 6 東京以外でも開催 大阪(2013-2014,2021)
フィリピン・セブ島(2017-2018)
インドネシア・バリ島(2018)



国際紅白歌合戦 2025年を目指して



海外での開催の目的:

外国人は日本語で、日本人は外国語で歌う、歌の国際交流をアジア各国で開催し、海外メディアを通じて、多くのアジアの若者に『日本語』への関心を喚起し、日本のファン、日本語学習者を増やす。

1:2017年 東京・セブ 2ヶ所にて 開催

2:2018年 東京・セブ・バリ 3ヶ所にて 開催

3:2019年 東京にて開催

4:2021年 大阪

(セブ・バリ・サンパウロ・東京の優秀者が大阪開催にオンライン出演)

5:2022年以降 大阪 オンライン配信、オンライン参加
あるいはリアル参加をすすめ、2025年には、視聴者数『1,000,000名以上』を目指す



ALL OSAKA体制「留学生支援コンソーシアム 大阪」を設立

OGSA : Osaka Global-student Support Association
公式サイト: www.studyinosaka.com



歌を通して多文化への理解を深め、
コロナ禍を共に励まし合う姿を
世界に発信する
『第10回国際紅白歌合戦』
を心より応援致します！

公益財団法人大阪観光局理事長、留学生支援コンソーシアム大阪会長の溝畑宏です。

2011年の東日本大震災の年に『国際紅白歌合戦』は始まりました。当時、観光庁長官であった私は、このイベントの趣旨に賛同し、一歌手としても参加し、多くの留学生や日本人ボランティアのひとたちと一緒に、『WE ARE THE WORLD』を熱唱しました。そして、歌い終わった後に、震災の大変な状況にも負けず、歌で日本社会を励まそうと参加した人たちに、観光庁長官として感謝の気持ちを伝えました。

2021年、まだまだコロナの感染に関しては油断の出来ない状況が続いています。その中で、母国を離れて生活をする留学生や元留学生の多くは、日本人以上に、経済的にも、精神的にも不安な環境におかれています。こんな時こそ、彼らを日本で、関西で、大阪で暮らす仲間として温かく受け入れ、『留学生ウィーク』の最終日のイベントをみんなで一緒に盛り上げて行きましょう！！

もちろん、私も前回同様、歌手の一人としても参加します。
その様子は世界に向けてもライブ配信される予定です！！

* 留学生支援コンソーシアム大阪は、大阪府・大阪市・大学・専門学校・日本語学校・企業・留学生を支援する団体などが協力して、『オール大阪』で留学生を支援する組織で、2020年4月の正式発足以来、留学生にとって「住んで良し、学んで良し、働いて良し」の大阪の実現に取り組んでいます。11月13日-20日には『留学生ウィーク』として、留学生支援や日本人との交流などの色々な取り組みを日本で初めて行います。国際紅白歌合戦はその一環のイベントとして開催されます。

国際紅白歌合戦は、ALL OSAKA体制で、【留学生支援コンソーシアム大阪】が行う『留学生ウィーク』の一環として行われます。

ALL大阪で、世界最大級の「留学生ウィーク」を開催

大阪の教育機関、公共団体、民間企業、行政、学生協会・サークルが協力し、「国際学生の日(11/17)」に合わせ、大阪全域で留学生関連のイベントを集中開催。

「大阪 留学生ウィーク 2021」 11月13日～20日	
カテゴリー	イベント
就職	・留学生のための合同就職説明会 ・現役留学生・元留学生の交流会
教育	・ディベート大会・起業・ビジネスアイデアコンペ ・SDGsに絡むボランティア活動 ・スピーチコンテスト
国際交流	・World Tour:日本人小・中・高生との国際交流イベント ・料理教室 - 外国料理を作ろう ・料理教室 - 和食を作ろう
娯楽	・国際紅白歌合戦 ・留学生のオリンピック、スポーツデイ ・光の饗宴×留学生



大阪ならではの、
「最高の留学生おもてなし」
を目指す

溝畑理事長、自らも歌手として参加、『留学生ウィーク』
のFINAL EVENTとして国際紅白歌合戦は行われます。

(2021年～『留学生ウィーク』のファイナルイベントとして)

世界と大阪・日本を結ぶ・新しい歌を通じた国際交流

1:2021年・東京・セブ・バリ・サンパウロからオンライン参加。
セブ:(2017年、2018年のセブ開催の優秀者が参加)
バリ:(2018年のバリ開催の優秀者が参加)
サンパウロ:(10万人の会員数を誇る日系人カラオケ協会を代表して名が参加)
東京:特別ゲストが参加

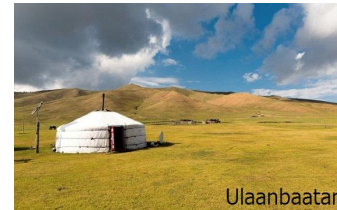
2:2021年は、まだコロナウィルスの影響もあるので、それぞれのエリアからリモートで大阪開催に参加する。大阪開催は、世界中から見れるように、LIVE配信を行う。また、コロナ感染に配慮し、観覧者は参加者と支援者のみとする。

2022年以降は、情勢を加味し、それぞれのエリアから優秀者を大阪に招待することも検討。(台湾、モンゴル、インドも順次加える)

3:大阪の開催地を固定し、より多くの日本人高校生(大学生)の参加を促し、留学生との交流する機会を作る。また、運営ボランティアとしても、積極的に参加してもらおう。

4:参加者の選考は、例年同様に、小学生からシルバー層まで楽しめるイベントとなるような選考を心がける。

5:YOUTUBE チャンネルを作り、イベントの様子が、海外で日本を学ぶ学生さんたちに人気のイベントとなるように、年間を通して、プロモーション活動をしていく。



San Paulo

(2021年実績)

東京から大阪へ オリンピック>>万博へ

第10回国際紅白歌合戦 『歌おう世界の仲間と!!』 2021年

The International Red-White Singing Festival『SING WITH US!!』

—日本人は外国語で、外国人は日本語で歌おう—

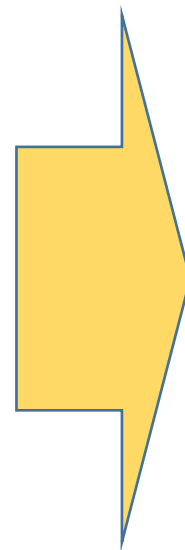
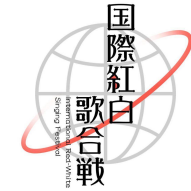
Osaka 留学生ウィークのファイナルイベントとして

《日時》 2021年11月20日 (土) 15時30分-18時30分

《場所》 羽衣学園 音楽ホール

《主催》国際紅白歌合戦実行委員会

全世界よりオンライン
で2500名が視聴、



オンラインでセブ、バリ、サンパウロ、
東京から参加

大阪の会場から世界に同時配信

プロを目指すレベルの人たちも多数参加

(2019年実績)



この日のために4ヶ月前から練習を重ねた在日中国朝鮮族の子供たち30名以上のメンバーからなる中国語と日本語、英語で歌って踊る中華圏の人たちと中国語を習う日本人のグループなども会場を大いに盛り上げた。

《日時》2019年10月27日(日) 15時30分-18時30分
 《場所》国立オリンピック記念青少年総合センター・大ホール
 東京都渋谷区代々木神園町3-1 小田急線 参宮橋駅徒歩 約7分
 《主催》国際紅白歌合戦実行委員会

日中商報でも2度にわたり、掲載された。



歌手になるという夢のために、日本で頑張る参加者

WEBメディア・・・20以上のサイトで掲載。
 YAHOO local, Tokyo Walker, GOOなどのニュースサイト、韓国語サイトなど、20以上のNEWSサイトでも掲載された。



NHK国際放送はじめ、ラジオ、新聞、専門サイトなどでも多言語で国際紅白歌合戦が世界に向けて発信された。

高校生、大学生、社会人が協力しながら、 ボランティアも運営。



学生通訳ボランティアガイドの大学生が中心になり、プロの通訳案内士、ホテルのコンシェルジュ、音楽制作会社広報担当者、アミューズメントパークの舞台監督経験者、企業CSR担当者などが運営をサポート。高校生ボランティアも20名以上の希望者から、面談の上、7人が参加。高校生にとってもいい社会体験の機会を提供。参加した学生には『ボランティア証明書』を発行

参加した高校生からの感想

初のボランティア参加で不安があった中、皆さんが優しく接してくださりととても充実した時間を送ることができました。今回のお仕事は受付でしたが、プロの通訳の方とコンシェルジュの方と直接お話しが出来るという貴重な経験を体験させていただき、学んだことが多くありました。これらの経験を今後に生かせるように頑張っていきたいと思います。最後に、ご迷惑をおかけしたのにも関わらず貴重な経験をさせて頂き、本当にありがとうございました。(Y.Sさん)

ボランティアを終えた感想としては、まず他のボランティアの方や出演者の方全員含め、何か1つのものを皆さんで協力して作り上げることがどれだけ大変か、またそれがどれだけ貴重なものなのかを学びました。それから、このイベントに参加したことがきっかけで様々な国から来た方、また年代の違った人と関わるきっかけができたので、様々な面でとても勉強になりました。貴重な経験ができて本当に良かったです。良い経験になったので、来年も参加したいと思います。(K.Oさん)

(2018年実績)

第8回国際紅白歌合戦『歌おう世界の仲間と!!』2018年 The International Red-White Singing Festival 『SING WITH US!!』

—日本人は外国語で、外国人は日本語で歌おう—

TOKYO

《日時》2018年10月20日(祝) 15時30分-18時30分
《場所》国立オリンピック記念青少年総合センター・大ホール
東京都渋谷区代々木神園町 3-1 小田急線 参宮橋駅徒歩 約7分
《主催》国際紅白歌合戦実行委員会

INDONESIA BALI

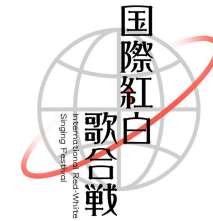
《日時》2018年7月29日
《場所》BALI Ayodya Resort Bali
《主催》国際紅白歌合戦実行委員会
《協力》PT ABADI BUSINESS SOLUTION (API MAGAZINE)
バリ日本人会 サラスワテイ大学
《共催》**ジャパンバリ祭 2018 実行委員会**
7/29・30日で、8000人を昨年は集めました。

PHILIPPINES CEBU

《日時》2018年8月5日
《場所》EVENT STAGE OF AYALA CENTER(調整中)
《主催》国際紅白歌合戦実行委員会
《協力》AYALA CENTER CEBU MUSIC LEARNING CENTER
セブ日本人会 日英情報誌『SAKURA』
*** AYALA CENTER は、セブ島最大の高級ショッピングセンターで、
富裕層を中心に土日は約10万人の入館者があります。**

《後援》外務省 観光庁 国際機関日本アセアンセンター 東京都 (公財)海外日系人協会

協力: 国際交流多言語マガジン『globalcommunity』、『shimto』『月刊留学生』『日本
僑報社』『ひらがなタイムス』、多文化共生情報誌『イミгранツ』・ふくしま国際メディア
村・株式会社ニューコム その他エスニックメディア。NPO在日外国人情報センター NPO
多文化家庭支援センター・日中児童交流協会・山元学校・アジア人材研究所・財団法人
アジア会館・国書日本語学校
・亜細亜友之会、永生病院,各国留学生会・国際協力団体・NPO・NGO・一般企業など
多数



国際紅白歌合戦in Bali が初開催

(2018年実績)



INTERNATIONAL RED-WHITE SINGING FESTIVAL 2018
SING JAPANESE SONG TO GO TO JAPAN!!
get BIG PRIZE!!

This is a singing competition. You can get a special prize for participating in the final round stage in JAPAN!! You will be the winner!!

AUDITION SCHEDULE
The application is open for the first 300 registrant Due until 30 May 2018
1st Audition
Date: 5, 6, 7 June 2018
Location: Tom's YAMAHA music studio (Jl. Bypass Ngurah Rai No. 88x Pemogan, Denpasar Selatan)
2nd Audition
Date: 26, 27, 28 June 2018
Location: Tom's YAMAHA music studio

International Red-White Singing Festival 2018 in Bali
Date: 29 July 2018
Location: Bali Japan Matsuri at Ayodya Resort Bali Nusa Dua

International Red-White Singing Festival 2018 in JAPAN
Date: 19 - 22 October 2018
Location: Tokyo JAPAN

TERMS & CONDITIONS
- Amateur singer only
- Solo performer only
- Able to participate for every schedule of the rounds
- Able to participate for the final round in JAPAN on October 2018

HOW TO APPLY
1. Please scan the following QR Code
2. Fill up the application form
3. Audition fee Rp.150,000/pax

DEADLINE 30th MAY 2018
<http://bit.ly/2Evd1fc>
*Terms, conditions, and schedule could be changed at any time

at AYODYA RESORT BALI
Nusa Dua - Badung - Bali
JULY 27th-29th
PRESENT
The Red-White Singing Festival
Cosplay | Food Bazaar | Graffiti Art
Dance | Japanese Corner
Games | Door Prize | Ramen Street

Booth & Sponsorship Opportunities **0361-730003**
Marketing@jap-magazine.com (J&A&M)



バリ島では誰でも知っている日英情報誌『ApMAGAZINE』が主催する、バリ・ジャパン祭りと同様開催で、国際紅白歌合戦は行われた。

5つ星ホテルのAYODYA RESORT BALIを会場に、184名の応募者から選ばれた、18組が参加した。日本語課のある大学、音楽学校、地元日本人会などにも協力を頂き運営。参加型の日本文化に関するイベントはまだ少なく、バリ総領事も参加して、大きな話題を呼ぶイベントとなる。

インドネシアでの日本語学習状況

*世界で2位の学習者数（約75万人）、その95%（約70万人）が高校生

*日本に対する高い好感度。1960年代から本格化した長い歴史を持つ日本語教育は、日本の協力で発展。

*約60の大学に日本語または日本語教育の主専攻課程があり、修士課程がある大学もある。

大学の日本語教師の中には、日本での学位（修士、博士）取得者が徐々に増えている。

*日本語能力試験（JLPT）受験者も増加傾向。（2010年9千人→2015年約2万人）

2017年、日本語課のあるサラスワテイ大学、ウダヤナ大学に、訪問をしましたが、大学で、90分間の特別授業をさせていただき、「国際紅白歌合戦」「日本での就職」について話をしたが、とっても関心をもって聞いてもらった。そして、多くの学生さんがボランティアとして国際紅白歌合戦の運営をサポートした。



2017, 2018年フィリピン・セブ島でも開催

(2017-2018年実績)



7th International Red-White Singing Festival
Sing with us
 A Cultural Exchange
 Japanese performers will sing Japanese songs to show respect for each others culture.
 Non-Japanese performers will sing Japanese songs to show respect for each others culture.
WANTED PERFORMERS
 6TH AUGUST 2017, SUNDAY
 ACTIVITY CENTER,
 AYALA CENTER CEBU

THE MECHANICS
 1. This event is open to different nationalities of all ages.
 2. Interested participants may choose to perform solo, duet or as a group.
 3. Japanese performers should sing Japanese songs while Non-Japanese participants sing Japanese songs.
 4. For more details, participants may contact the organizer through nobu.nakahara@cebumusic.ph

ORGANIZED BY THE WORKING COMMITTEE OF IRWS
 AUTHORIZED BY:
 MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS
 JAPAN TOURISM AGENCY
 TOKYO METROPOLITAN GOVERNMENT
 THE ASSOCIATION OF NIKKEI & JAPANESE ABROAD
 AISA - JAPAN CENTER

CEBU MUSIC
 SAKURA
 Ayala center cebu
 GREAT
 Cebupot
 JAC
 Ayala Malls
 Official site: IRWS.org



国際紅白歌合戦
8th International Red-White Singing Festival
Sing With Us
 A Cultural Exchange
 Japanese performers will sing Japanese songs while Non-Japanese performers will sing Japanese songs to show respect for each others culture.
 Different exciting prizes may be given including a chance to go to Japan.
WANTED PERFORMERS
 5TH AUGUST 2018
 AYALA ACTIVITY CENTER
 AYALA CENTER CEBU

THE MECHANICS
 1. This event is open to different nationalities of all ages for singers and dancers.
 2. Interested participants may choose to perform solo, duet or as a group.
 3. To join, interested performers may ask for a form from the organizer through irwsoc@gmail.com. Fill in and submit the needed details.

ORGANIZED BY:
 THE WORKING COMMITTEE OF IRWS
 AUTHORIZED BY:
 MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS
 JAPAN TOURISM AGENCY
 TOKYO METROPOLITAN GOVERNMENT
 THE ASSOCIATION OF NIKKEI & JAPANESE ABROAD
 AISA - JAPAN CENTER

CEBU MUSIC
 SAKURA
 Ayala center cebu
 GREAT
 Cebupot
 JAC
 Ayala Malls
 Official site: IRWS.org



The International Red-White Singing Festival
 ~国際紅白歌合戦 2017~ 歌おう世界の仲間と~
Aug. 6 (sun) 2017 4:00PM
 Activity Center Ayala Center Cebu

2016 Best Performance Award
 Ms. Krisna Erika Reyes Leonor

Japanese people in a foreign language, foreigners in Japanese - let's sing!
 This 7th annual International Red-White Singing Festival is an event where everyone can have fun and deepen their cultural understanding of each other! It will take place in Cebu (August 6th, 2017) and in Tokyo (October 9th, 2017). This event gets larger year after year. It's wide-ranging with over 20 countries participating, support from the Ministry of Foreign Affairs, the Tourism Agency, Tokyo, and the ASEAN-Japan center. The winners of the Cebu event are invited to the following Tokyo event. Moreover, in 2018, the event will be held in a third location - Bali, Indonesia, adding Vietnam as a fourth in 2019, and adding India as a fifth in 2020. With media coverage not only in Japan, but in 10 overseas Asian countries, this event is increasingly noteworthy.

出演者
 (プロダクションと共催)
 ボランティア
 スタッフ 募集中

問い合わせ - 中原信典 (Cebu Music Learning Center)
 Now recruiting Performers (Solo & Group) and Volunteer Staffs.
 For inquiries, please contact Nobutaka Nakahara
 E-mail: nobu.nakahara@cebumusic.ph (English and Japanese)
 Tel: 0321417-1037 Mobile: 0922-821-6068 (English)

The International Red-White Singing Festival URL
<http://www.irws.org/>



Many song contests and many choruses of beautiful harmonies!
 Every year on December 31st in Japan, NHK televises the Red & White Year-end Song Festival nationwide. The "International Red-White Singing Festival" was formed in 2011 based on this festival and has garnered support from many of the public corporations. Year by year, the excitement for this event grows. This year may be the most anticipated one as the competition will be held outside of Japan for the first time - in Cebu. In Cebu, together with others during Sinulog Season, "the Cebu Pop Music Festival" has been held for many years in January, in dedication to Santo Niño. Recently, there's also a "The Vis Pop Music Festival" for original songs in Visayas. People from the Visayas have always loved music. With them, maybe we'll see the fusion of their hymns and western music. For the last 400 years, hymns have been sung in Cebu and throughout this long history, that has hardly wavered. The University of San Carlos Chorale, the University of San Carlos Chorists, the Cebu Chamber Singers, etc., have delivered beautiful harmonies to the city.

2016 Finale
 小さい花や大きな花
 一つとして
 同じものはないから
 No. 1にならなくてもいい
 もともと特別な
 Only one

Future plans
 The International Red-White Singing Festival

- 2017 **Philippine & Tokyo**
- 2018 **Indonesia** And 3 other places
- 2019 **Vietnam** And 4 other places
- 2020 **India** And 5 other places

2016年、第1回国際紅白歌合戦のフィナーレとして「We Are The World」を歌った。多くのメディアに取り上げられた。
 The 1st International Red & White Singing Festival in 2011. Everyone gathered on the stage and sang "We Are The World". It became a hot topic for many media outlets.

2017年、第2回国際紅白歌合戦のフィナーレとして「We Are The World」を歌った。多くのメディアに取り上げられた。
 The 2nd International Red & White Singing Festival in 2017. Everyone gathered on the stage and sang "We Are The World". It became a hot topic for many media outlets.

2018年、第3回国際紅白歌合戦のフィナーレとして「We Are The World」を歌った。多くのメディアに取り上げられた。
 The 3rd International Red & White Singing Festival in 2018. Everyone gathered on the stage and sang "We Are The World". It became a hot topic for many media outlets.

2019年、第4回国際紅白歌合戦のフィナーレとして「We Are The World」を歌った。多くのメディアに取り上げられた。
 The 4th International Red & White Singing Festival in 2019. Everyone gathered on the stage and sang "We Are The World". It became a hot topic for many media outlets.

2020年、第5回国際紅白歌合戦のフィナーレとして「We Are The World」を歌った。多くのメディアに取り上げられた。
 The 5th International Red & White Singing Festival in 2020. Everyone gathered on the stage and sang "We Are The World". It became a hot topic for many media outlets.

セブ島開催のフライヤー



(開演前から立ち見の観覧者でいっぱい)

セブ島では誰でも知っている日英情報誌『SAKURA』で特集されました。セブ島最大規模のAYALA CENTER(土日の来場数約10万人)の協力で、イベント会場も提供。音楽学校、地元日本人会、英語学校などにも協力を頂き運営。参加型の日本文化に関するイベントはまだ少なく、地元TV局の取材も入り、初回から大きな話題を呼ぶイベントとなりました。

(2011年ー2016年 実績) 1

第1回目 2011年 溝畑観光庁長官(当時)も歌で参加し、イベント広報の協力を得て、NHKでも放映され、9言語のメディアでも掲載



第3回目 2013年 コスプレイヤーも登場!!(大阪でも第1回目がスタート)



第2回目 2012年 多くのASEANの学生も参加



第4回目 2014年 東京 (大阪でも第2回目を開催)

東京では、750名以上が参加 20カ国の大使、大使館関係者も参加し、コソボ共和国からはこの日のためにゲスト歌手が来日。



(2011年ー2016年 実績) 2

第5回目2015年 アフリカ、中東などの人たちも多数参加



フィリピン、中国、インドネシア、ドイツ、台湾、ベトナム、マレーシア、韓国、ロシアとコンゴ、イギリス、台湾、パレスチナ、マーシャル諸島、アフガニスタン、ナイジェリア、モロッコと日本の両親の間で育った、3名の歌手を目指す女性も参加。
パレスチナ、マーシャル諸島、アフガニスタン、ナイジェリア、モロッコの5カ国7名の大使、あるいは大使代理の方がご臨席。

第6回目2016年 日系ブラジル人の人たちも多数参加！！



中国朝鮮族の子供たち、中国語を学ぶ人たち日系人のグループ、ペルーやサウジアラビアの参加者など歌合戦を目指して、団体で練習を重ねて参加する人たちが増え、またKIMONO FASHION SHOWなどもあり、パフォーマンス、演出のレベルも過去最高と審査員より評価を受け、5大陸を結ぶ大会となった。3組の国内外で活躍するプロも友情出演。

* 現在のご協賛・ご支援の状況

1:『国際紅白歌合戦』は多くの外国人コミュニティに支えられおり、自分のイベントのように考えて参加してくれている外国人グループもいるくらいですので、ご協賛いただくことで、外国人コミュニティへの告知が広がります。

2: 海外メディアを通じて外国語で国内外にも発信することができます。毎回、様々な言語の媒体に取り上げられています。

今までの紹介されたメディア

NHK(2011-2018) 時事通信 毎日新聞 関西ウォーカー

JAPANTIMES HINAGANATIMES など

10カ国の外国語メディア

台湾 (台湾報) スリランカ(ジャヤスリ) インド(マイトレイ・インディア)
ネパール(ハムロ・ネパール) インドネシア(メディア・ヌアンサ・インドネシア)
ミャンマー(シュエバーマー) ベトナム(ジャウ・リュウ)
マレーシア(マレーシアタイムズ) タイ (スーマイ・タイムズ)
ブラジル(ALTERNATIVA)・聯合週報・人民日報(海外版)・韓国経済新聞

20以上の外国語WEBメディア それと、YOUTUBEには、無数の関連動画が、10以上の言語で投稿されています。

スポンサー企業(2011-2019)例

フィリピン航空 日本和装(株) (株)グローバルトラストネットワークス 創生ワールド(株) 東京ハピネス(株) イワキ(株) セブン銀行 ダイバー
ジェント(株) 永生病院 セブパシフィック アパグループ アパマングループ (株)明和住販流通センター (株)イチイ (株)アズ企画設計、(株)シ
ティハウジング、WILLONEカンボジア、(株)ダイワホームズ サクラハウス(株) エン・ジャパン(株) (株)エクシング 財団法人アジア会館・亜細亞
友之会他



ともに日本を元気に！国際紅白歌合戦



「第一回国際紅白歌合戦」東京・代々木で今年1月18日に開かれます。日本人が外国語で、外国人が日本語で歌うことにより国際交流と相互理解を図ろうというものです。今回の震災後、日本を訪れたり留学先として学ぶ外国人の数が減っている中で、日本から世界にメッセージを送りたいという欲求の思いを交え、このイベントをご紹介します。

オススメのワケ



「歌合戦」に出場するのは、日本をはじめフランス、インドネシア、中国など各国から集まった計14組。「アメージング・グレース」や「時の流れに身をまかせ」、さらには伝統舞踊などを披露します。
もとは国際親善を目的に震災前の2月に立ち上がった企画でしたが、震災を経て関係者や出場者の思いは変わりました。震災後や日本にエールを送ろうと参加を決めたフィリピン人、震災直後日本にとどまり、この国を元気にしたいと歌合戦の運営に携わる中国出身の男性、彼らが在日外国人として受けた震災の影響、また今回のイベントにかける思いを通して、第1回目となる「国際紅白歌合戦」の模様を伝えます。ぜひご覧ください！

※放送日は都合で変更する場合があります。



協賛内容

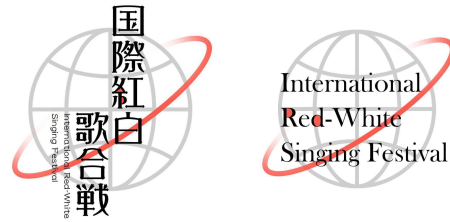
(A) 協賛+企業PR 12万円+消費税

- ①: PR記事掲載・メルマガでの配信(メディア関係者約300名を含む、約15000件) 月1回配信 X12回
- ②: 当日配布プログラム、にも御社名を掲載
- ③: 公式ホームページにて御社名掲載(1年間)

協賛・新企画(お問い合わせ)

国際紅白歌合戦実行委員会
〒577-0067 東大阪市高井田西 1-10-14(大阪)
代表 宮崎計実
Info@Yokosojapan.net
070-5653-1493

<http://IRWS.ORG> (公式ページ)



お振込先
ゆうちょ銀行 店名 ○三八(ゼロサンハチ)店番038
普通口座 番号 5103662
口座名 コクサイコウハクウタガッセンジッコウインカイ(国際紅白歌合戦実行委員会)
ゆうちょ銀行からのお振込みの場合は、記号 10340 番号 51036621 をお願いいたします。

スポンサー特別賞

2016年の表彰式の様子



想定視聴者数:会場 3300名
オンライン配信、及びアーカイブ
動画の想定視聴者数 『100,000名以上』

(B) 特別協賛 (①-⑤) + ⑥⑦⑧

⑥スポンサー賞制定、表彰(東京)

⑦会場受付にて御社A4チラシ掲示

⑧公式 動画チャンネルでの御社紹介
掲載(1年間)

30万円+消費税 (3社限定)

(C) 協賛 (①-⑤) + ⑧

⑧コマーシャル映像(約1分)放映(東京)

20万円+消費税 (2社限定)

歡迎光臨！

台湾からの大阪ツアーパンフイメージ(企画進行中)

日本人と一緒に歌って、交流出来る特別ツアーIn Osaka



日本人は外国語で、外国人は日本語で歌う
国際紅白歌合戦(ABC紹介協賛)と一緒に歌おう！！
アニソン、演歌、コスプレ、着物のファッションショー、
HIPHOPで盛り上がりよう！！
もちろん、台湾代表も参加！！

台湾が好きな日本人や
日本に住む台湾人や世界の人たちとの交流会
ユーモア溢れるガイド付き特別ツアー



日本語で勉強したい人、日本で働きたい人も大歓迎！！
日本語学校や企業担当者にも会える

- 1日目 大阪観光 日台交流会(友達作り、恋人づくり)
- 2日目 国際紅白歌合戦観覧
- 3日目 企業説明会・就職相談会 学校説明会

韓国人向け、中国人向けなど、企画協力企業募集中！！

日本で仕事と友人をGET！！(企画進行中)

日本生活体験ツアー

日本語が出来る台湾人には大きなチャンス！！

日本で『働きたい』『学びたい』『友達を作りたい』人たちのための

日本生活体験ツアー3泊4日！！

== 『国際紅白歌合戦』を日本人と一緒に楽しもう！！ ==

* * 日本留学経験者も大歓迎！！ * *



参加者 台湾人 30-50名 日本企業・学校 10-20団体 日本人参加者 50-70名

1日目:台北>大阪 日台交流会(友達作り、恋人づくり) 民泊

2日目:大阪観光及び台湾人も出演する国際紅白歌合戦を日本人の友人と観戦。

3日目:

A:企業説明会・就職相談会

台湾の人を採用したい企業担当者による企業説明と面談を行います。

B:学校説明会

就職に強い専門学校などの説明会、入学相談会を行います。

17時-20時 日台交流会

台湾の人たちと友達になりたい日本人との交流会を行います。

一部企業、学校担当者も参加します。

4日目: 大阪>台北 帰国



韓国人向け、中国人向けなど、企画協力企業募集中！！